

## 「地域産業資源活用事業計画」を新たに3件認定

関東経済産業局では、「中小企業地域資源活用促進法（中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律）」に基づいて、管内都県を介して申請のありました地域産業資源活用事業計画について、新たに3件を認定しました（累計218件）。☒

1. **「千葉県産の落花生の殻を使用した「枕」の開発及び販売事業」（千葉県柏市）**  
落花生の殻を、枕の中素材として加工し、これまでにない消臭効果等をもつ枕の開発・販売をします。
2. **「新たな製造方法を活用し、ふなくちの味わいを残した信州清酒の開発と製造・販売」（長野県岡谷市）**  
これまでにない醸造技術を生かし、今まで蔵に足を運ばなければ飲むことのできなかったふなくち本来の風味を残し、且つ常温流通が可能な日本酒を開発・販売します。
3. **「製品染めに適した新加工技術および新規生地の開発・販売事業（静岡県浜松市）**  
遠州織物の製品染め工程を改良し、販売時期に近接した絞り込み生産に対応できる生地の受託加工及びブランド生地を開発・販売します。

### （参考）地域産業資源活用事業計画について

本事業計画は、「中小企業地域資源活用促進法（中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律）」（平成19年6月29日施行）に基づいて、都道府県が指定を行った地域産業資源（農林水産物、鉱工業品、観光資源）を活用して、中小企業等が新商品・新サービスの開発や需要の開拓を図るものです。

認定を受けた事業計画については、補助金（地域資源活用売れる商品づくり支援事業）、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による融資制度や専門家によるアドバイス等総合的な支援を受けることが可能となります。



（本発表資料のお問い合わせ先）

関東経済産業局産業部経営支援課長 渡部

担当者：金丸、幕内、小池

電話：048-600-0332（直通）

<b>3類型</b>	鉱工業品、農林水産物	<b>通巻番号</b>	3-26-226
<b>地域資源名</b>	信州清酒、米	<b>認定日</b>	平成26年7月7日
<b>地域</b>	長野県岡谷市	<b>所管省庁</b>	財務省 農林水産省 経済産業省

**事業名：新たな製造技法を活用し、ふなくちの味わいを残した  
信州清酒の開発と製造・販売**

会社名：株式会社 豊島屋

所在地：長野県岡谷市本町3丁目9-1

連絡先：TEL：0266-23-1123

H P：http://jizake.miwatari.jp/

FAX：0266-22-0787

**事業概要(新たな活用の視点)**

長野県は、全国第二位の生産醸数を誇る清酒生産県である。しかし、近年は日本酒離れなどにより生産量、出荷量は減少傾向にある。

歴史ある清酒醸造技術と、信州の豊かな大地で育った米を使用し、酒蔵でしか味わえなかったふなくち本来の風味を残した日本酒を新たな技術により、常温流通で消費者にお届けし、気軽に酒蔵で飲む味わいをお楽しみいただきます。



**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

◆競争力

清酒もろみを低温環境下でしぼり、素早く同じ低温環境下で充填した後、加熱殺菌を行うことで、ふなくち本来の風味を楽しめる日本酒を市場に導入

◆市場性

こだわりのある日本酒ファンを中心に、若い世代を含む多くの消費者の支持を得て、国内外含め多くの販売を見込む

◆販路

商品のこだわりを消費者へ伝えられる販売ルートと連携して、勉強会等を行い話題性を最大限に活用し、プロモーションを含めた試飲会をターゲット層向けに行い、有名地酒専門店、百貨店販売ルートやインターネット直販を活用して、広く全国の消費者に、商品を配送

◆連携体

域内米生産者、長野県工業技術総合センター 食品バイオ部、関東信越国税局鑑定官室や八十二銀行の協力を得て、生産体制の構築・販路情報などを参考に、効率的な事業展開



契約農業法人との稲刈

**地域資源における関係事業者との連携**

- ◆域内販売、提供業者を活用し、商業者の売上に貢献
- ◆長野県工業技術総合センターの協力を得て、生産体制を最適化
- ◆域内米生産者を活用し、生産量拡大と安定雇用に貢献
- ◆信州清酒の浸透と、顧客満足度のアップに貢献



商品イメージ写真